

一般質問

市政全般にわたり19人の議員が質問しました。



相模が丘地域の有権者 入場整理券に周知用チラシ

竹田 陽介 議員 《自民党・いさま》

衆議院小選挙区の区割りの見直しについて、選挙区変更に当たり選挙管理委員会では、どのような対応が求められるのか伺います。

選挙管理委員会事務局長

区割り案は、7月中旬には施行される見通しで、その後の総選挙では、相模が丘地域とその他の地域の二つの選挙区で執行することになります。現在、区割りの変更に伴う課題を洗い出し、順次対応をしています。

市民への周知については、法律施行後、広報ざまや市ホームページでお知らせする予定です。選挙時には啓発用広報紙での周知や相模が丘地域



入谷地区のコミュニティセンター 建設計画について

熊切 和人 議員 《自民党・いさま》

入谷地区は、相模が丘地区に次いで2番目に人口が多い地域であり、コミュニティセンター建設を望む声が非常に多くあります。地域のコミュニティを醸成する場所があれば地域のきずなも生まれ、また、災害時の地域の防災拠点にもなります。入谷地区には多くの神社、仏閣があり、数

百年前の書物等も数多く残っており、そういった歴史的な書物等を保管、展示する郷土資料館を兼ねたコミュニティセンター建設計画はできないものかと考えます。大変厳しい財政状況等もありますが、コミュニティセンターが果たす役割を認識するとすれば、そろそろ具体的な計画が必要



火災警報器の普及・設置について

高波 貴志 議員 《自民党・いさま》

火災の早期発見には火災警報器の設置が有効であり、平成23年以降は全市町村で義務化されました。神奈川県設置率が82.2%、条例適合率が69.4%に対し、本市の設置率は67%、条例適合率は43%と県内自治体の中では両部門で最下位であり、低い普及率に危機感を抱きます。早急に火災警報器設置の普及啓発に努めるべきと考えますが、当局の見解を伺います。火災警報器が設置され、早期発見や初期消火につながった件数についてもお示しくください。

また、火災警報器を消防職員が取りつけサポートをして自治体もあります。また、消防局の見解を伺います。

消防長 住宅用火災警報器の設置率、条例適合率の低水準に対する早急な対策、設置

と考えますが、当局の見解を伺います。
市民部長 入谷地区のコミュニティセンターについては、現状では具体的な建設計画はありません。しかしながら、コミュニティセンターは地域コミュニティの拠点施設として大変重要であり、必要性に

についても、十分に認識してまいります。平成29年3月に座間市公共施設再整備計画基本方針を策定し、今後、座間市公共施設再整備計画を策定する予定となっておりますので、コミュニティセンターについても再整備計画の中で考えていきます。



小・中・高等学校の危機管理対策について

内藤 幸男 議員 《自民党・いさま》

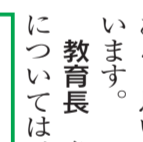
本市の学校では、国や県の安全対応マニュアルをもとにした危機管理マニュアルを学校ごとに策定していると聞いています。学校の危機管理マニュアルは、教職員の数や学

校の規模、通学方法など学校や地域の実情を踏まえていることが重要であり、本市が学校や地域の実情を踏まえて学校ごとに危機管理マニュアルを設けていることは大変評価



の普及啓発については、他市の取り組みを参考に、効果的な方策について調査研究していきます。早期発見や初期消火につながった件数は、平成26年は3件、平成27年は1件、平成28年は2件で、そのうち早期に発見し、火災に至らなかった件数は5件です。

警報器を共同購入された自治会に、自治会の方と消防職員が設置した実績があり、今後も高齢者等から設置等の要望があれば、消防職員が速やかに対処していきます。



一日も早い座間版 ネウボラールの設置を期待！

伊藤 多華 議員 《公明党》

ネウボラールは、母子手帳の交付や子育ての指導だけでなく、家族のように相談に乗る寄り添い型の支援の場です。母子保健コーディネーターとの面接で妊娠中や出産後の子育ての悩みなどを相談できるだけでなく、産後鬱・貧困・虐待・ネグレクト・DVまで予測した、一人一人に合った支援プランをワンストップで受けられるネウボラール設置の必要性を感じます。

本市における母子保健コーディネーターの配置時期について、産後ケア事業について、子育てワンストップ型相談窓口設置についての見解を伺います。

できます。しかし、現在の危機管理マニュアルには不審者対応などに対しての記載はあ

マニユアルに追記する方向で学校、教育委員会、関係機関等で内容を整理しています。具体的には警察との連携をもとに、危険性があれば緊急メール配信、休校又は保護者の引き取り等を依頼するような対応をしていきます。信憑性が薄い場合には、状況に応じて児童・生徒、保護者の不安感をおおらない内容でメール配信、見守り活動を行うことなどを予定しています。



ネーミングライツで 自主財源確保

加藤 学 議員 《公明党》

自主財源を増やす方策として、ネーミングライツがあります。公共施設等に社名やブランド名を名称として付与する権利ですが、市の条例等で定められている正式な施設名

を変更するものではありません。近隣では、相模原市のグリーンホールが相模女子大とネーミングライツパートナーとして契約しています。正式

議会日誌

- 5・16 関東市議会議長会新旧正副会長会議
- 19 議会運営委員会
- 24 全国市議会議長会第93回定期総会：東京都千代田区
- 26 議会運営委員会
- 30 厚木基地周辺市議会基地対策協議会総会
- 6・2 第2回定例会本会議
- 9 予算決算常任委員会
- 12 第2回定例会本会議
- 13 第2回定例会本会議
- 14 企画総務分科会
- 15 民生教育分科会
- 16 都市環境常任委員会
- 20 予算決算常任委員会
- 22 議会運営委員会
- 23 高座清掃施設組合議会第1回臨時会
- 26 第2回定例会本会議
- 議会運営委員会
- 議会だより編集委員会
- 議会報告会開催委員会
- 27 厚木基地周辺市議会基地対策協議会行政視察：茨城県小美玉市、百里基地
- 4 県央八市議会議長連絡協議会定例会及び議長研修会：静岡県浜松市
- 5 民生教育常任委員会行政視察：山口県山口市、福岡県福津市、古賀市
- 6 大和斎場組合議会第1回臨時会

(5面へ続く)